

運営推進会議開催報告書

グループホームねこの手

開催日時 2026年3月25日(水) 13:30~14:00

議 題

利用者	0人	1.利用者様の状況、活動及び行事報告
利用者家族	1人	
地域住民の代表者(民生委員を含む)	2人	2.身体拘束について
市高齢者福祉課職員	1人	
地域包括支援センター職員	1人	3.その他
薬剤師(みゆきファーマシー)	0人	
事業所	4人	

会 議 録

1、利用者様の状況、活動及び行事報告

令和8年1月 登録者数・・・9名(男性1名・女性8名)
介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照

*お正月

・新年に馴染みのあるおせち料理を食べてお祝いしました。おせち料理は皆さんに食べたいものを聞き取り 取り、伊達巻・だし巻き卵・黒豆・松前数の子・豆金時・栗きんとんの6種類を購入、切り分け盛り付けしました。「いつもより多いけど食べれるかな?」と心配されていましたが、皆さん完食されました。

*初詣、お汁粉

・近くの八王子神社に初詣に出かけました。暖かく風のない日を選んで出かけたので喜んでいただきました。「何を願ったの?」と尋ねると「話しちゃうと叶わないから内緒」と「叶ったら教えてあげる」と恥ずかしそうに話されました。施設に帰ってから、お餅の代わりにお麩を入れてお汁粉を作りました。「お正月らしいね」と話され召し上がられました。

*介護度3 89歳 女性

・発熱症状あり、血液検査の結果炎症反応値高く往診医より陶生病院での受診をと説明がある。受診の結果「尿路感染症」と診断され、そのまま入院となる。1週間の入院で症状改善され、退院後は以前とお変わりなく元気に過ごされていらっしゃいます。

令和8年2月 登録者数・・・9名(男性1名・女性8名)
介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照

*節分豆まき

・鬼に扮したスタッフめがけて豆の代わりにお手玉を投げていただきました。「鬼は外、福は内」と掛け声をかけて投げてくださいよう説明しましたが、何故か「鬼は外」ばかり。「何で鬼は外ばかりなの?」と聞くと、「だって、目の前に鬼がいるから」と。一旦鬼は逃げて福は内もやっていただきました。

*お雛様見学ツアー

・瀬戸蔵へお雛様を見に行ってきました。「すごいね! あんまり見上げてると首が痛くなっちゃう」と喜ばれていました。帰りに100円均一の店により買い物と思ったのですが、店の広さと品物の量の多さに圧倒され「何買ったらいいかわかんない」と、「また今度ゆっくり来ましょう」と買い物はせず帰ってきました。

身体拘束について

・現在、入居者様で身体拘束を実施している方はおらず経過しています。席を立たれた入居者様に「危いから座って」から「どうしたの」と声を掛け寄り添う形ができあがってきました。継続できるようにしていきたいと思えます。

参加者からのご意見・ご質問

・小規模多機能型居宅介護「想」のサービス評価より

- ①看板は出ているが道を曲がって中まで入らないと施設があることがわかりづらい、工夫が必要である。
 - ②施設に入りやすい工夫が足りないのではないか、見た目の雰囲気も暗い感じがする。
 - ③地域の方々に認知していただくように、イベント等開催をされてはどうか。
 - ④地域の防災訓練には積極的に参加した方が良い。
 - ⑤施設での消防訓練に参加していただくよう町内会に声掛けをしていくと良い。
- * 貴重なご意見ありがとうございました。

次回開催日 令和8年5月27日(水)